自民党の改憲４項目ってなに？　― 平和憲法の破壊は許さない　―

2019 年 6 月 8 日（土）、13:30～16:00、成城ホール集会室 E

◆進行係り（河畠さん）

今回の企画は、冊子『平和憲法の破壊は許さない』（日本評論社）の出版の知らせを受け取り寄せたところ難しい話がわかりやすく書かれており、広くみなさんに知っていただきたいとの思いで行うことにした。

◆古川健三弁護士の講演

・レジメ「平和憲法の破壊を許さない」（７頁）に沿って講演。

・配布資料「自民党憲法改正推進本部作成改憲案（４項目）『Q&A』徹底批判」

＜お話のポイント＞

◆自己紹介で出身地が青森、青森は沖縄についで軍事施設が多いところ。

日本海と太平洋の出入り口で軍事的に要衝の地。

①自民党の一番やりたいことは、憲法９条の２項の改憲。自衛隊を憲法に書き込むこと。

②アーミテージ・ナイレポート（2018.10.3）は、日米軍事力の一体化の強力な推進を提言している。

③導入される攻撃型兵器

護衛艦の空母化、F35B の大量購入(１機 107 億円、空母に搭載できる以上の)、

水陸両用車５２両（416 億円）、スタンドオフ・ミサイルの配備、

グローバルホーク（無人戦闘機、３機 574 億円技術指導料 514 億円）、イージス・アショアの配備など、

FMS 方式（価格/納期は見積もり、前払い、米側の一方的な条件変更など）による「爆買い」。

④「サイバー攻撃」を理由とする安保条約５条に基づく「対処行動」発動が可能であることを明確にしたこと。

⑤安保法の施行（自衛隊法 95 条の２）は問題山積み、武器使用が自衛官個人に委ねられていること事後報告の運用により国民が知らない間に戦争に巻き込まれる可能性などがある。

＜休憩：14:55～15:05＞

⑥安倍首相の支持率について

支持率高い（５９.1%）びっくり、問題は「理由がない支持」が４１％、これをどう見るか。

考えて見る必要がある。

自民党は若者向けに動画を出して宣伝している。若者にアピールしている。

⑦自民改憲項目について

・回数でなく中身の問題、公職選挙法の内容が憲法に書き込まれている国もある。

・自衛隊が憲法に書き込まれると、行政組織ではなくなる。国会の統制が及ばなくなる。

・緊急事態条項は、憲法停止で人権制約が可能となる。国民を縛ることを正当化する。

・災害対策は憲法に書き込む必要はなし、政府の対応の問題。

・大学の教育無償化についてすでに個別の大学で授業料免除している。国の免除基準は厳しくなる。免除を受けられなくなる可能性もある。

＜15:40＞

◆質疑

Q.憲法についてもっとも適切な意見を言っているのはどの政党か。

⇒言う立場にない。個別に判断を。今の状況のなかで小選挙区制のもとでいかに自公の票を減らすかを考えた場合、野党連合が必要。

Q.改憲の必要性はどのくらいあるか。

⇒自民党が言っている改憲４項目について必要はない。安倍さんは何とかして 70 年変わらない憲法を変えた歴史を残そうとしている。

Q.若い人たちの政治無関心についてどう思うか。

⇒若い人考えている、非正規雇用で厳しいのは若い人たち、雇用をどう吸い上げて結びつけて行くか。

若い人は変化が怖い。よくなった試しがない。変化すれば悪くなる、そのままがいい、一種諦め、そこにどう働きかけるか。

Q.若い方に意見お聞きしたい（進行係りから）

⇒憲法について、賛成とこのまま、どっちの意見も聞かないと思って今日参加した。インタネット見ていると改憲の方向、安倍さん支持が流行っている、だからそちらに行きます。そうじゃない情報あんまりない。

＜意見＞オウム真理教被害にあった若者たちの話や、戦争被害のことや孫たちを戦争に巻き込みたくない、今後どうするんだの話が必要、などのお話がお二人から出された。

Q.私たちの身近にも変化がある。区掲示板利用で行政からの指摘箇所を黒塗りで掲示した。自衛隊への名簿問題ある。大気汚染調査で都の建物や公園に調査カプセルを、今まではつけさせてくれたが今回から都からの委任状が必要と言われた。行政からじわじわ責められている。神経を尖らせる必要がある。

自衛隊名簿提出の問題について聞きたい。

⇒EU では個人情報の扱いが厳しくなっている。休業の場合、診断書不要で医者が休めだけを書く。

自衛隊に名簿提出はおかしい、個人情報保護規制から外れている。昔やった案件で在日朝鮮人名簿を行政が警察から言われ出した。抗議したらその時行政は謝った。ビラ問題はびっくりした、表現の自由が規制されている。

どんどん声を上げて行く、いざとなったら裁判で戦う意気込みが求められる。

◆閉会のあいさつ（根岸さん）

終わりの挨拶だが終わりにならない。今日出された意見などを聞いて国会レベルでやれない活動が地域でいっぱいある。それを地域でやって行きましょう。

以上